

第1回愛知ナノテクものづくりクラスター成果活用促進事業

成果発表会のご案内

主催：愛知県
財団法人科学技術交流財団
後援：知的クラスター地域実用化協議会

財団法人科学技術交流財団は、意欲ある県内中堅・中小企業等が知的クラスター創成事業の成果活用を行なう促進・支援事業として「愛知ナノテクものづくりクラスター成果活用促進事業」委託実施をしております。

今回、平成20年度に開始した研究開発事業が終了しましたので、それらの成果発表会を開催いたします。

【日時】 平成22年4月21日（水）13:00～16:10（12:30開場）
【会場】 名古屋銀行協会 5F大ホール（愛知県名古屋市中区丸の内2-4-2）
【参加費】 無料

プログラム

- 13:00～13:10 開会挨拶
愛知県産業労働部 技監 岩田 勇二
東海広域知的クラスター創成事業本部 事業総括 大塚 美則
- 13:10～16:00 「愛知ナノテクものづくりクラスター成果活用促進事業」研究開発成果の発表
- ＝ 応用研究開発事業 ＝
- ①13:10～13:30 「防汚機能を有するミラー調携帯電話サブパネル用樹脂ハーフミラー基板の開発」
◇研究機関：岩崎真空技術(株)、名古屋大学
- ②13:30～13:50 「次世代型プリントエレクトロニクスへ向けたカーボンナノチューブ分散液の開発」
◇研究機関：(株)名城ナノカーボン、名城大学、愛知県産業技術研究所
- ③13:50～14:10 「ラジカルモニター自動制御大気圧プラズマ発生装置を用いた粉体表面処理装置と技術の研究開発」
◇研究機関：アルファ(株)、名古屋大学
- ④14:10～14:30 「量産プラズマナノプロセス対応フッ素ラジカルモニターの実用化研究」
◇研究機関：NUシステム(株)、名古屋大学、プラズマ技術産業応用センター
- ⑤14:40～15:00 「金属表面の自己組織化単分子膜処理及び材料界面制御」
◇研究機関：ユケン工業(株)、名古屋大学
- ⑥15:00～15:20 「電子ビーム励起プラズマ電子源ホローカソード化」
◇研究機関：(株)片桐エンジニアリング、名古屋大学
- ⑦15:20～15:40 「ガラスレンズ金型保護膜形成用真空アーク蒸発源の実用化開発」
◇研究機関：伊藤光学工業(株)、シム・オプティカル(株)、豊橋技術科学大学
- ＝ 試作・実証開発事業 ＝
- ⑧15:40～16:00 「Roll to Roll 型大気圧プラズマ装置の開発」
◇研究機関：(株)エヌ工房、名古屋大学
- 16:00～16:10 「平成22年度愛知ナノテクものづくりクラスター成果活用促進事業」の紹介
東海広域知的クラスター創成事業本部 技術移転コーディネータ 佐藤 久

終了

〔申し込み方法〕 ※4月20日(火)受付締切り

①氏名、②勤務先または所属先名、③住所、④電話、⑤E-Mail アドレスを本文にご記載の上、件名を「成果発表会参加希望」として、下記宛先へメールまたはFaxにてお申込みください。

ご提供いただいた個人情報については、「財団法人科学技術交流財団個人情報保護に関する基本方針」に基づき適正に管理を行います。(内容はhttp://www.astf.or.jp/privacy/privacy_policy.pdfに掲載しております。)

なお、今回お申込みされた方には、愛知県もしくは財団法人科学技術交流財団が行う催事情報等をご案内する場合がございますので、今後の情報提供を必要としない場合は、本文に情報提供は不要である旨をご記載ください。

〔申込み及び問合せ先〕

財団法人科学技術交流財団 東海広域知的クラスター創成事業本部

担当： 木村、長、佐藤(久)

〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-4-7 愛知県産業貿易館西館7階

電話：052-231-1656 FAX：052-231-1640 E-mail：cluster2008@astf.or.jp

会場までのアクセス

- ★地下鉄★ 桜通線「丸の内」駅④番出口⇒徒歩6分
鶴舞線「丸の内」駅①番出口⇒徒歩5分
名城線「市役所」駅④番出口⇒徒歩8分
- ★市バス★ 名古屋駅バスターミナルより「外堀通」下車すぐ



◇ 「第1回成果発表会」参加希望(申込書) ◇

【申込先】 Fax：052-231-1640 E-Mail：cluster2008@astf.or.jp
財団法人科学技術交流財団 東海広域知的クラスター創成事業本部 行

フリガナ 氏名			
勤務先		所属	
住所		TEL	
E-Mail		FAX	